

# 先月から浜松市で開始！ 新たなリサイクルの輪を広げよう「使用済み・紙容器」

プラスチックの削減が叫ばれている今、紙の需要が増えています。そこで、家庭から出る「使用済み・紙容器」をリサイクルして新たな資源として活用しようと、4月1日から1年間、回収の実証実験が始まりました。回収場所となる浜松市西部清掃工場内の環境啓発施設「えこはま」企画・運営担当者の高根美保さんにお話をお聞きしました。(聞き手・岡田有加)

—紙容器は、今まで「もえるごみ」に出していました。

これまで紙容器は、汚れや臭いの問題があり、リサイクルには回せませんでした。そのなかで、今回、回収の対象となるのは、家庭で消費された後の、アイスクリームやヨーグルトの紙製カップ、および、紙コップです。

—大切な資源として、ぜひ生か

したいですね！ただ、いざお店で探してみると、紙容器は意外に少ないんですね。

使い捨て容器の大半は、プラスチックです。便利で軽く・丈夫な容器として利用され、リサイクルされていますが、石油製品ですから、もっと紙容器が増えてほしいですね。

—これからは、できるだけ「紙」のリサイクル表示のある容器の商品を買いたいと思います。紙容器は、何に生まれ変わりますか？

日本製紙の関東工場（埼玉県草加市）で、ダンボールの原料に再生されます。

—使用済みの紙容器は、どんな状態にして、どちらに持って行けばいいですか？

洗って乾かしたらつぶさずに、同じ大きさや形の容器を重ねたも

のを、浜松市西部清掃工場にお持ちください。正面玄関を入ると、受付前に回収ボックスがあります。「えこはま」は月曜休館で、午前9時から午後4時になります。

—市民のみなさんにメッセージをお願いします。

「もやしたらもったいない！」を合言葉に、対象の紙容器を使い終わったら、リサイクルして資源に生まれ変わらせましょう。気軽にできるごみ減量行動です。紙容器は、ひとつでも構いませんので、一人でも多くの方にご協力いただきたいと切に願っています。最初は、手間に感じてしまうかもしれませんが、ぜひ習慣にしてください。ここ浜松から全国に向けて、力を合わせて盛り上げていきましょう。まずは、できることから始めてみませんか？



①NPO法人「エコライフはままつ」事務局の高根美保さん。浜松市が目標とする、政令指定都市の「家庭ごみ減量」第1位を、市と協働して目指している。E-mail:info@ecolifehamamatsu.com  
②日本製紙の「使用済み・紙容器」リサイクル回収ボックス  
③回収可能な紙容器類(例) ④浜松市西部清掃工場(浜松市西区篠原町26098-1)＝☎053(440)0150。E-mail:info@ecolifehamamatsu.com  
※「使用済み歯ブラシ」も回収します

## NEWS

### 中部の私立大学・短期大学 大学展 34校の入試担当者に個別相談も

中部地方の私立大学・短期大学が一堂に会する「2022中部の私立大学・短期大学 大学展〈浜松会場〉」が、6月12日(土)アクトシティ浜松「展示イベン

イフ、就職状況などを気軽に個別相談できます。複数の



写真は昨年の様子

の大学の担当者と直接相談ができるため、比較検討しながら大学選びができ

### 入金方法

- 現金書留
- 来社入金
- 振込

掲載希望日

月 日

氏名 住所

電話番号


小見出し

## 中日ショッパー くらしガイド

★料金 / 1行1回1,210円

(12文字、消費税込み)

★小見出し(10文字以内) 無料

※お申し込みは2行以上

★住所・電話番号・会社名(事業主)は必ず明記

★料金納入方法 / 浜松警備信用金庫本店・普通